



# すなごだより

だいごう 第5号  
れいわねんがつにち 令和3年4月26日

## 緊急事態宣言 ~5月11日

日本政府は、昨日25日に大阪府に緊急事態宣言を発令しま

した。期限は来月11日までとのことです。

宣言発令は令和2年4月、3年1月に続き3回目です。酒類や

カラオケ設備を提供する飲食店に休業要請し、それ以外の

飲食店には午後8時までの営業時間短縮を求めるとともに、

床面積が合計1000平方メートル超の大型商業施設には休業を要請し、大規模イベントは

原則無観客での開催を求めています。

学校教育については、日本の教育行政の最高責任者である萩生田文部科学大臣は閣議の

あとの記者会見で、宣言を受けた学校現場の対応について「文部科学省から地域一斉の臨時

休校を要請することは考えていない。学校の臨時休校は、地域の感染状況を踏まえて学校

設置者(つまり門真市)が判断することだが、真に必要な場合に限定して慎重に判断すべきもの

だ」と述べています。

## 本校の当面の教育活動方針

国や大阪府の方針をふまえ、本校でも感染防止対策を徹底しながら、発令中にも下記の点に

十分に留意しながら教育活動を進めてまいります

○宿泊行事や校外学習、参観や懇談等の行事は行いません

○通常授業は継続します

- 分散登校や短縮授業は特に行わず、学校教育活動を継続します。

○感染防止対策を行いながら、授業を実施します

- 各教科等に関する指導について、感染拡大防止の観点からリスクの高い学習活動(右の①~⑦等の学習活動)については実施しません。

## COVID-19



- ① 各教科等に共通する活動として「子どもが長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等」及び「近距離で一斉に大きな声で話す活動」
- ② 理科における「子どもどうしが近距離で活動する実験や観察」
- ③ 家庭科における「子どもどうしが近距離で活動する調理実習」
- ④ 音楽科における「室内で子どもが近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏」
- ⑤ 図画工作科における「子どもどうしが近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動」
- ⑥ 体育科における「子どもが密集する運動」や「近距離で組み合ったり接触したりする運動」
- ⑦ 外国語科・外国語活動における「子どもが近距離でペアやグループとなってコミュニケーションをとる活動やハイタッチなどの身体接触」



自分の番  
いのちのバトン  
ちち はは ふたり  
父と母で二人  
ちち はは りやうしん よんにん  
父と母の両親で四人  
そのまた両親で八人  
こうしてかぞえてゆくと  
じゅうだいまえ せんにじゅううにん  
十代前で二〇二四人  
にじゅうだいまえ  
二十代前では  
なんと百万人を  
ひやくまんにん  
越すんです  
かこむりま  
過去無量のいのちの  
バトンを受けついで  
いまここに自分の番を  
生きています  
それがあなたのいのちです  
それがわたしの  
いのちです

相田みつを

『いのちのバトン』  
初めて出会う相田みつをのことば(角川文庫)より引用

砂子小学校のみなさん、「いのちのバトン」という言葉は校歌にも入っていますね。それはなぜか考えてみてください。また、「自分の番」とはどういう意味なのか、これも考えてみてください!